

消しゴムはんこで年賀状制作！



11月の美術の授業から消しゴムはんこの制作が始まりました。

テーマは「2023年の年賀状」で、生徒はオリジナルのデザインを考え黙々と制作に取り組んでいます。

なぜ今回の授業に年賀状制作を選んだのか美術担当の丸川先生に聞いてみました。

「ただ納得のいく作品をつくって自己完結するのではなく、自分の作品が他の誰かに良い影響を与えて欲しい。これからお正月の季節になるので、「もらって嬉しい、送って嬉しい」の年賀状を選びました。」

「最近の若者は、LINEやメールなどのSNSで新年の挨拶を済ませてしまう人が増えているので、高校生に「年賀状を送る」と言う古くからの文化を美術の授業を通じて感じ、自分の思い入れのある年賀状を送ってもらいたい。」と答えて教えてくださいました。

丸川先生！お忙しい中お答え頂きありがとうございました！！

今回の消しゴムはんこは簡単に作れるので、作り方を紹介します！

- | |
|------------------------------|
| 1. 自分のオリジナルの絵やデザイン模様を決める。 |
| 2. はんことなるハガキサイズの消しゴムに絵を写す。 |
| 3. 色をつける部分と色をつけない余白の部分を決める。 |
| 4. 色をつけない部分をカッターナイフや彫刻刀で掘る。 |
| 5. 実際にはがきに押して自分のデザインが写れば完成！！ |

以上！とても簡単なのでぜひ作ってみてください！

※作る際はカッターナイフや彫刻刀などの刃物の扱いに十分注意してください。

邑久高校にアートが出現？！

夏休み、、、体育館の壁にブルーシートが貼られていることに皆さんは気づきましたか？補習や部活で学校に来ていた人の中には気づいた人も居ると思います。先日ついにそのシートが剥がされ中からは白と黒の美しい「壁画」が顔を出しました。



↑左「夏」

右「春」

その壁画は「ズグラフフィート」という、ヨーロッパ文化でポピュラーな伝統壁画技法を用いて制作されています。瀬戸内市在住のポーランド出身アーティストであるラデック・プレディギエルさんから美術部員が直々に指導を受けさせてもらい、協働で作品を制作しました。

今回のテーマは、「春」と「夏」となっており日本の四季をモチーフとしていて、それぞれの季節の風物詩がデザインされています。例えば「春」はたくさんの桜の花が描かれており、「夏」には夏祭りや七夕、花火が描かれています。来年の夏休みには残りの四季の「秋」、「冬」も制作予定になっています。気になる人は是非見てみてください！